

教職員も、情報モラル研修を受けました!

7/27



「子どもたちの安全なネット利用のために」

講師：市民安全対策監 杉江 功 様

スマホの普及による

サイバー（ネット）犯罪の増加

犯罪のほとんどが、ネットとかかわっている。

Twitter、Instagram、TikTok、Koetomo、ゲーム機器等、子どもたちは、相手の顔が見えない世界とつながっている。

?ネットのその先の世界は、本当に安心ですか?



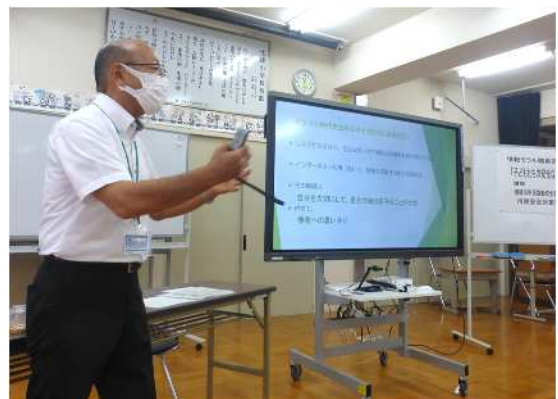
ネットとつながる犯罪の世界とは・・・

- SNS で出会う⇒暴力・性被害・援助交際
- 自殺企画のサイト
- 出会い系サイト⇒連れ去り・殺人
- 通信ゲーム機器⇒多額の課金

興味半分で始めたことが、このような恐ろしい世界に、しかも大人が知らないところでつながってしまう環境が、私たちの暮らしの中には潜んでいる。

【学校ができること】

- ◎ SNS の便利さと共に、そこに伴う危険性や怖さも併せて指導する。
- ◎ そのために、教師が情報モラルに関する知識を常にアップデートしていくことが必要である。
- ◎ ことが起こった時には、①素早く情報収集を行い、②事実をつかんで、③組織的に対応する。
- ◎ 保護者の方々へ啓発や連携を取りながら情報教育を進める。



【ご家庭ができること】

- ◎ フィルタリングをかける。
- ◎ スマホやタブレット端末、ゲーム機器等を使用するときの約束を決める。
- ◎ お子さんの興味に関心をもって、日常的にコミュニケーションを図る。

- ◆ 自分を大切にして、自分で自分を守ることが大切
- ◆ 他者への思いやりをもつことが大切